

9月17日(土)に  
開催  
しました

第2回 佐鳴湖未来へつなぐネット  
ゆう

# 佐鳴湖と湧水

～富塚の湧水を探そう～

佐鳴湖未来へつなぐネットは、佐鳴湖地域協議会が主催するイベントで、市民の佐鳴湖に対する関心を高めると同時に、市民・企業・行政が情報共有し、佐鳴湖の環境を向上させるための市民による主体的な取り組みについて意見交換することを目的としています。第2回は湧水をテーマに開催しました。

座学

## 佐鳴湖流域の湧水・地下水について

湧水の基本について、静岡大学戸田准教授からお話がありました。佐鳴湖の水環境について、浜松市環境保全課が説明しました。



湧水や地下水は、産業との関わりが深く、貴重な資源です。佐鳴湖流域の湧水は、三方原台地に降った雨が、泥と赤土の層が重なった地層に染み込んでつくられます。

佐鳴湖のCOD値が高いことの理由の一つに、上流からの湧水の流入が少なく、水の交換が遅いことが考えられます。



佐鳴湖流域の湧水は、上流河川の水源となっています。きれいな湧水を守れば、佐鳴湖の水もきれいになります。そのため佐鳴湖の水質をきれいにしておく一つの方法として、湧水や地下水を守るということがあります。湧水や地下水を守る方法としては、水が地面に染み込むようにするということや、森林を守って水がすぐに流れていかないようにするということが等があります。

参加者の声(アンケート結果)

- ・湧水についての知識を得られ興味深かった。
- ・改めて湧水の大切さが分かった。
- ・湧水と自分たちの関わり方について学べた。

体験

## 湧水を探そう! 水質を比べてみよう!

長坂公園付近で、湧水を探して観察しました。

簡易水質調査により、湧水と佐鳴湖の水の水質(水温、COD、pH)を比べました。

長坂公園付近の湧水を探した結果や、簡易水質調査の結果を、みんなで湧水マップにまとめました。

また、事務局から、佐鳴湖上流の他の湧水ポイントの紹介があり、参加者からそれ以外の湧水ポイントについての情報を教えていただきました。



参加者の声(アンケート結果)

- ・湧水を見つけに行くのはとても楽しかった。
- ・身近なところにもたくさんの湧水があることが分かった。
- ・佐鳴湖と湧水の水の違いを知ることができた。

発表

## みんなで語ろう これからの取り組み!

湧水の保全や、市民へのPRについて意見交換をしました。

湧水の保全と市民へのPRについて<主な意見>

- ・今日のような講演をたくさんの人に聞いてもらい、講演を聞いた一人ひとりが意識して生活排水を少なくする。
- ・湧水のことを知ってもらい、湧水を絶やさないようにする。
- ・今日の講演を聞いた私達が、湧水のことを皆に教えていきたい。
- ・市民に知ってもらうようにそれぞれがPRする。
- ・排水管から出ている水が、湧水であることを明確に表示することで、湧水を大切にしなければならないという意識を高める。
- ・佐鳴湖の湧水の歴史を調べて共通認識を持つ必要がある。
- ・湧水の利用方法を考える。(アンケート結果)

湧水の保全と市民へのPRについて、たくさんの意見が出ました。

今後は、湧水を保全するため、佐鳴湖周辺の緑を保全するとともに、雨水浸透ますの設置を推進する等の取り組みが必要となります。また、イベント参加者が、さらに湧水・地下水と佐鳴湖の水質について学び、体験し、それぞれの方法で、広く市民にPRすることが期待されます。

これからも様々なテーマを取り上げて開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

佐鳴湖地域協議会 事務局 浜松土木事務所企画検査課 (TEL.053-458-7266)  
浜松市環境保全課 (TEL.053-453-6144)